

【ご利用時の発生事象と対応方法】

2014年5月15日現在

	発生事象	対応方法	対象ブラウザ
1	<p>ソフトウェアキーボードのボタンをクリックした際に、クリップボードへのアクセス許可ダイアログが表示される。</p> <p>ダイアログの内容 「このWebページがクリップボードへアクセスするのを許可しますか？」</p> <p>エラーメッセージの表示や操作の確認要求などに用いられるウィンドウのこと</p>	<p>表示された場合、都度ダイアログの「アクセスを許可する」をクリックしてください。</p> <p>(本事象はセキュリティ対策上、クリップボードを一旦クリアすることから、確認を求めため表示されるメッセージです)</p>	<p>Internet Explorer7.0 Internet Explorer8.0 Internet Explorer9.0 Internet Explorer10.0</p>
2	<p>画面が表示されずに白くなる場合(何も表示されない)</p>	<p>ブラウザ(Internet Explorer)の設定を変更してください。</p> <p>手順 「F10キー押下」> ツールバー「表示」> 「エンコード(D)」> 「自動選択」 をチェック</p> <p>日本語(自動選択)ではありません</p>	<p>Internet Explorer7.0</p>
3	<p>環境依存文字(unicode)の入力</p>	<p>住所変更画面などにおいて、全角入力可能な項目に環境依存文字(unicode)の入力できません。</p> <p>環境依存文字(JIS2004の新規追加文字2バイト・4バイト)とはWindows Vistaで追加された日本語で変更できる文字ですが、インターネットバンキングで利用した場合、文字化け(別な文字や英数字で表記されるなどの問題)が発生する可能性があります。</p> <p>該当の文字の場合は、入力する際に変換される漢字候補の左に「環境依存文字(unicode)」と表示されます。</p>	<p>Internet Explorer7.0 Internet Explorer8.0 Internet Explorer9.0 Internet Explorer10.0 Internet Explorer11.0</p>
4	<p>画面上部の文字がそれ以外のところに拡大したようにして表示される、画像の表示が崩れる、真っ白なページが表示される、フリーズする、ブラウザが起動できない等の不具合が生じる</p>	<p>Internet Explorerをご利用の際、端末依存により不具合が生じる場合があります。</p> <p>インターネットオプションの「詳細設定」タブから「GPU レンダリングでなく、ソフトウェア レンダリングを使用する」のチェックボックスにチェックしてください。</p>	<p>Internet Explorer9.0 Internet Explorer10.0</p>
5	<p>行間が非常に狭く表示されることがある。</p>	-	<p>Internet Explorer10.0</p>
6	<p>取引履歴照会結果画面など、横幅の広い画面を印刷する際、印刷サイズにA4横向きを指定しても右端が切れてしまうことがある。</p>	<p>A3など、より大きなサイズを指定してご使用ください。</p>	<p>Internet Explorer10.0 Internet Explorer11.0</p>
7	<p>文章が改行されない</p>	-	<p>Internet Explorer10.0 Internet Explorer11.0</p>
8	<p>PDFを表示するリンクを押下すると、警告ダイアログが表示される</p>	<p>PDFを表示するリンクを押下し、警告ダイアログが表示された場合は、「OK」もしくは「信頼」を押下すると、PDFが表示されます。</p>	<p>Internet Explorer11.0</p>